

## 授産品創造・開発プロジェクト「U」研究会 における新商品について

### 1 事業概要

#### (1) 目的

障がい者の自立，社会参加を促進するため，就労支援策の一つとして，付加価値が高く，独創性や魅力ある授産品の研究・開発，販路の拡大に取り組み，工賃水準の向上を図る。

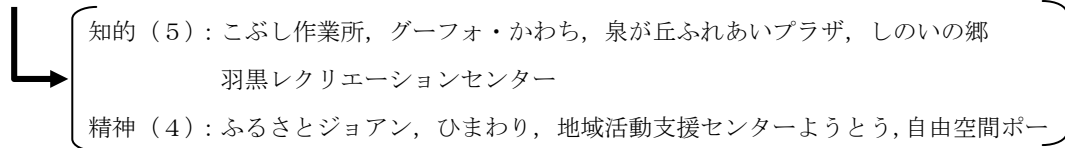
#### (2) 経緯

市内の授産施設の職員等で構成する「宇都宮市授産品創造開発研究会」（平成 20 年 11 月設立）において，関係者が一体となり，授産品の商品開発に取り組んだ。

・研究会（平成 20 年度：4 回開催，平成 21 年度：6 回開催（1 月末現在））

#### (3) 研究会構成メンバー

授産施設（9），栃木県授産事業振興センター，障がい福祉課



### 2 新商品の決定等について

#### (1) 新商品の方向性

研究会において，下記について調査・検討し，新商品の方向性を決定した。

- ① 市場の動きと消費者特性 ⇒ 健康，本物・こだわり志向
- ② 授産施設の保有ノウハウ ⇒ 混ぜる，加工する，生地を焼く，練る，組み立てる等
- ③ 本市の地域資源 ⇒ 黄ぶな，餃子，ジャズ，カクテル，大谷石，ゆず，いちご等

#### (2) 新商品開発にあたっての具体的条件

- ・ 従来の授産品（パン製品，クッキー，かりんとう，さをり織り，ビーズ製品等）にはない商品
- ・ 一定期間，品質が保持できる商品
- ・ 施設利用者の製作できる商品
- ・ 市民に親しまれている資源（黄ぶなの絵柄）の活用
- ・ 全国と比較して優位にある資源（いちご）を共通素材として活用

## 新商品

### ◆ 木製ボールペンセット

- ⇒ 自然なぬくもり感のある木製のボールペンとケースのセット。
  - ・本市ならではの地域資源である「黄ぶな」のマークを使用。
  - ・贈る人への健康と幸せを願う気持ちを込めた商品。
- ※ 入学・就職祝い等の贈り物や市の各種事業の記念品としての活用が期待できる。

### ◆ いちごらすく

- ⇒ 宇都宮市が全国第2位の年間購入額を誇る「いちご」を素材として活用し、甘酸っぱさと、サクサク感を併せ持ったラスク。
  - ・いちごはガン予防・解熱作用・疲労回復に効能があり、ラスクは消化が良く、長期間、品質が保持できる。
  - ・健康と幸せを願う気持ちを込めた商品。
- ※ 子どもや健康志向の大人のおやつとしての購入が期待できる。

### ◆ フルーツチップス（いちご、りんご）

- ⇒ 宇都宮市が全国第2位の年間購入額を誇る「いちご」と、市内産「りんご」をスライスして乾燥させた、自然風味豊かな歯ざわりの良いチップス。
  - ・いちごはガン予防・解熱作用・疲労回復に効能があり、りんごは高血圧予防・整腸作用・動脈硬化等に効能がある。
  - ・長期間、品質が保持できる。
  - ・健康と幸せを願う気持ちを込めた商品。
- ※ 子どもや健康志向の大人のおやつとしての購入が期待できる。

### (3) ブランド名

本市ならではの地域資源である黄ぶなの絵柄を活用し、「市民の皆様の健康と幸せを願う気持ちを届けたい」という思いを込めて、統一ブランド名を決定した。

## 『黄ぶなの贈り物』

### ～ブランド・メッセージ～

宇都宮市では、黄色い色をした鮒（ふな）を食べたところ病気が治ったという言い伝えがあり、黄ぶなの絵柄は、古くから健康の象徴として、今でもひろく親しまれています。

「黄ぶなの贈り物」から、皆様の健康と幸せを願う気持ちをお届けします。

### 3 今後のスケジュール

平成22年2月20日（土）	第1回市場テスト（FKD宇都宮店）
22日（月）～	わく・わくショップUにて販売
27日（土）	第2回市場テスト（東武宇都宮百貨店）
3月中旬	試作品販売の評価・まとめ
4～5月	試作品の改良
5月～	わく・わくショップU等での本格販売